

## 完走歩大会・豊穰祭

11月25日(金)、さわやかな秋晴れの下、完走歩大会が行われました。11kmのコースに挑み、全員が時間内にゴールにたどり着きました。陸上部の生徒のなかにはコースを2周した生徒もいました。完走歩大会で見事1位だった砂川翔太さん(鶴川内中出身)は「昨年は先輩方に敵いませんでしたが、1年間練習して1位になることができました。完走歩大会で1位になることが目標ではなくインターハイ出場が目標なのでこれからも練習を頑張っていきたいです」と熱い思いを語ってくれました。

午後には豊穰祭が開催され、伊佐農林高校の豚肉や学校産の米や野菜、実習で作ったタレ・豚味噌を存分に味わい、楽しいひと時を過ごしていました。農業クラブ会長の脇田翔太さん(長島中出身)は「今年の豊穰祭は、昨年と違い米の炊き出しがありました。感染症対策を十分にし、安全で良い環境で豊穰祭を実施することができました。豊穰祭を通して友達とより一層絆を深めることができているのであれば幸いです」と述べてくれました。



## 1 学年地域清掃ボランティア

12月8日(木)に本校の地域貢献活動の一環として、1年生が地域清掃ボランティアを行いました。クラスごとに4つのコースに分かれ、阿久根駅方面、国道3号線方面、総合グラウンド方面、マキオドライビングスクール方面のゴミ拾いを約2時間かけて実施しました。普段なかなか目にする事のないガードレール脇や植え込みの中なども確認し、積極的に清掃活動を行うことができました。地域の環境美化に関心を持つとともに、地域に根ざした学校としての役割について考える良い機会となりました。



## 地域貢献活動

12月9日(金)、環境緑地系列では、阿久根で学んだ高校3年間の感謝と現場見学やインターンシップでお世話になった恩返しの活動として、これまで学んだ知識や技術を活かして番所丘公園インターロッキングブロックの修繕工事を実施しました。阿久根建友会および阿久根市都市建設課の御協力・御指導のもと、事前に現地調査を行い、施工方法や必要な道具等を検討しました。当日も技術的指導をいただきながら、沈下したブロックを5㎡修繕しました。リーダーの内園幸喜さん(高尾野中出身)は「この活動は主体的に活動することを意識して、建友会のアドバイスを聞きながらスムーズに作業することができました。リーダーとして、全体への指示がうまくできないことはありましたが、それをメンバーが補ってくれて、予定時間よりも早く工事が完成しました。来場された方が気持ちよく公園を利用できると思います」と話しました。卒業してからふるさと阿久根の誇りを胸に頑張ってくれることでしょう。



挑戦・感動  
そして 愛  
Since 2005



鶴翔高校  
公式ホームページ

